

令和6年度 京都府立医科大学大学院医学研究科博士課程
北部キャンパス地域医学(北部地域医学)コース
学 生 募 集

超少子高齢化による現役世代の急速な減少、人口の地域偏在の拡大、自治体機能の維持困難などの「2040年問題」と言われる社会課題は、特に地域医療とその関連分野の危機として顕在化しています。本課題に対し、地域医療・地域社会の現状を俯瞰し、解決に向けた研究に取り組むことは本学の使命の一つです。京都府北部地域をモデルに、複合的な医学的・社会的課題の先の未来を切り拓く、トランスファラブルスキルを備えた越境的リーダー人材を育成することを目的として、大学院医学研究科博士課程に「北部キャンパス地域医学(北部地域医学)コース」を令和6年4月に開設します。

コースの概要について

「北部キャンパス地域医学(北部地域医学)コース」は、京都府立医科大学北部キャンパスを拠点とした社会人大学院コースで、附属北部医療センターを含む中丹以北の病院に常勤で勤務する医師等であることが入学要件です。地域卒卒業生や自治医大卒業生においては、義務年限を果たしつつ大学院進学することを想定したコースで、義務年限内に学位取得することも可能です。

募集開始時期について

令和6年度 京都府立医科大学大学院医学研究科博士課程 後期募集から

出願期間:令和5年11月27日(月)から令和5年12月8日(金)まで
入学試験日:令和6年 1月17日(水)
合格発表:令和6年 2月 7日(水)

出願方法について

出願手続、入学者選抜方法等は、『令和6年度京都府立医科大学大学院医学研究科博士課程 学生募集要項』のとおりです。本コースへの出願にあたっては、大学院医学研究科(博士課程)入学願書の志望コースに「北部地域医学コース」と記載してください。

修了要件について

4年以上在学(※)し、所定の単位を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査および最終試験に合格すること

(※)大学院に在学する間、附属北部医療センターを含む中丹以北の病院(「京都府キャリア形成プログラム」の後期派遣において京都府が指定する医療機関を含む)に3年以上勤務することが必要

授業の履修について

- 履修体系は「総合コース」と同様
- 連携副科目は、「地域生涯健康医学」または「総合医療・地域医療学」のいずれかを選択

本件に関する問い合わせ先

京都府立医科大学教育支援課大学院係 電話:075-251-5227